

良質で安心していただける医療を

まいづる きょうさい

<http://www.maiduru.com>

2019
1

Vol.33

Maizuru
Kyosai
Hospital

公益財団法人
日本医療機能評価機構

病院機能評価(3rdG Ver1.1)
認定病院

地域医療支援病院認定施設



Contents

年頭のご挨拶	2・3
理念・基本方針	3
市民医療フォーラム報告 ..	4・5
赴任医師の紹介	5
母子保健奨励賞受賞について ..	6
すこやか森ニュース	7
診療時間・外来各科診察担当医 ..	8



「トルコ・カッパドキア」 Photo / 田中 昭生先生 (歯科口腔外科)

国家公務員共済組合連合会

舞鶴共済病院

発行人／布施 春樹 編集／舞鶴共済病院広報委員会

〒625-8585 京都府舞鶴市字浜1035番地 TEL0773-62-2510 FAX0773-64-4301



舞鶴共済病院長
布施 春樹

平成31年 年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

年頭に当たりまして、一言挨拶させていただきます。

平成31年を迎えました。この平成31年は4月で終わり、5月から改元され新しい時代になります。

今年当院は創立112年を迎えます。明治、大正、昭和そして平成と4つの時代にわたって舞鶴市民の健康をその時代のニーズに応じて守ってきたわけがあります。5月には改元され次の時代を迎えるのですが、まさしく今年は当院が今後どういう形で舞鶴市および北部京都の医療に貢献していくかを考えていかなければならない重要な年になると思います。

現状を見ると、ここ数年の医療情勢は相変わらず厳しいものがあります。病院収支もこの2～3年思わしくありません。舞鶴市の人口減少などの要因が挙げられますが、その中で様々な工夫で病院の特徴を出す必要があります。これからは舞鶴市全体で医療再編を考えていかなければならないと改めて思っています。

当院は現在の医療情勢を踏まえて、昨年10月に病棟再編をしました。300床を254床に

ダウンサイジングし、コンパクトな病棟管理を目的の一つとしました。今年はその再編された病棟を、それぞれの病棟機能にあった活用をしていくことによって再編された病棟が活性化してくると思います。

このような情勢の下で、当院があるべき姿は以前と変わりません。すなわち、北部京都・嶺南地方の地域の急性期基幹病院としてその役割を果たしていくことであります。またICU・CCUを保持する唯一の病院として高度急性期機能を維持し、その中で慢性期機能として地域包括ケア病棟を運用して効率良い医療を提供していくことであります。これを実現するために、常に問題となるのは、やはり医師を主としたスタッフ不足です。ここ数年は特に内科系医師不足が顕著です。この傾向は公的3病院全体に認められ、これが救急医療に影響しています。舞鶴市の救急医療はここ数年、公的3病院が様々な問題を抱えながら、何とか救急体制を保っているのが現状です。当院は、救急医療に携わるスタッフの負担軽減のため、当院単独ではありましたが、昨年「時間外選定療養費」を設定し、いわゆるコンビニ受診の抑制を試みました。一定の





効果はあるようです。行政にもこの実態を常に病院から発信して、行政側とともに市民に対しアナウンスを継続していきたいと思っています。

全般的な医師不足については、これまでも常に取り組んでいる問題ではありますが、さらに医師に選ばれる病院の条件として、特徴ある医療体系を構築することも重要と考えています。今年度は手術支援ロボット（^ダ ^{ヴィンチ} da Vinci）を北部京都で初めて導入します。これにより、対象となる患者さんが地元で最新の治療を受けられます。さらに、この治療に興味を持つ医師・研修医のみならず、各職種のスタッフが、当院を選ぶ条件の一つとしてくれることを期待します。

今後の舞鶴市の医療に目を向けると、他の公的病院・開業医の先生とのさらにスムーズな病

診連携・病病連携を促進することとはもちろんですが、昨今の舞鶴市全体の医師不足を考えると、公的病院間での医療機能集約化もしくは機能強化が昨年以上に必須の事項となってきたと思います。舞鶴市民に安全な医療を提供するために、積極的に将来の医療構造をお互いに構想し、この機能集約化・強化について具体的に真摯な話し合いをして、舞鶴市全体の医療を考えて実行していかなければならないと思います。

一方院内については、医療の質の向上としてのチーム医療の推進も、毎年申し上げています。診療部、看護部、事務部それぞれの部署で一人ひとりが「プロ意識をもって、それぞれの職務を全うすること」が基本です。しかしチーム医療をするためには、その部署間でのコミュニケ

ーションが密でなければなりません。そこで初めて情報を共有することとなり、チーム医療が始まります。そのためには各部署で、働きやすい、話し合いをしやすい職場環境を構築していくことが大変重要であることを改めて各部署で確認してください。

「良質で、安心していただける医療を提供する」という理念のもと、今後とも舞鶴共済病院が地域の特徴ある、さらに患者さんに選ばれる病院であるように、皆さんと一緒に努力していきたいと思っています。

最後に本年が、舞鶴共済病院にとってまた皆さん一人ひとりにとって、より良い年になることを祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願い致します。

平成31年1月4日

舞鶴共済病院 理念と基本方針



理念 Idea of Maizuru Kyosai Hospital

当院は患者さんに
良質で安心していただける医療を
提供いたします

基本方針 Basic Policy

1. 良質で安全な医療

私達は安全で質の高い医療をめざし患者さんの信頼を得るよう全力を尽くします

2. 患者さんを中心とした医療

私達は患者さんの人格・権利を尊重し十分な説明を行うとともに患者さんの了解のもとに医療を行います

3. 地域との積極的な連携

私達は地域の医療ニーズに応え地域と密接な連携を大切にします

第11回 市民医療フォーラムを 開催しました！



去る平成30年9月29日（土）、一般市民の皆様を対象にした「第11回 市民医療フォーラム～知って得する健康講座～」(共催：(一社) 舞鶴医師会) を舞鶴市政記念館ホールにて開催いたしました。

2題の医療講演を行い、1題目は当院 整形外科 野口 学 主任部長による『腰痛について』というテーマで、生活習慣と腰痛の因果関係や、気分や行動を変化させることで症状の改善を図る認知行動療法などを紹介いたしました。腰痛は、過去の市民医療フォーラムにおける来場者様アンケートでも、常に「興味のあるテーマ」の上位に選ばれており、フロアからは多くの質問が寄せられました。

2題目は、舞鶴医師会から、たなか内科クリニック院長 田中 寛之 先生に『人生100年時代の健康とは』と題し、ご講演いただきました。2060年には日本の人口の40%が高齢者になることを踏まえ、食事、運動、習慣、医療のカテゴリー毎に、健康のためにできることについて詳しくご説明いただきました。最後に、年を重ねるに連れ、生きていることに対する感謝の気持ちや、起こる出来事に対してうまくやり過ごす知恵が身に付くことによって幸福度が徐々には上がるということで、人生100年時代の前向きな人生観について語っていただきました。



講演者 野口 学 先生



講演者 田中 寛之 先生



市民医療フォーラム開催風景

今回は、台風24号の影響で大変足元の悪い中での開催となりましたが、関係機関皆様のご協力により、121名の方々にご参加いただき盛況に終えることが出来ました。誠にありがとうございました。

今後も、地域住民の皆様の健康増進に貢献できるような魅力ある医療フォーラムを企画して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



赴任医師の紹介

新たに舞鶴共済病院に赴任しました3名の医師をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

[敬称略、順不同]



河合 剛
かわい つよし

放射線科

- 【出身大学】 鳥取大学(平成14年卒)
- 【専門領域】 放射線科診断全般・IVR
- 【所属学会】 日本医学放射線学会、日本IVR学会
- 【認定医・専門医等】 日本医学放射線学会
放射線診断専門医・日本IVR学会
IVR専門医

ひとこと 舞鶴市のために頑張ります。

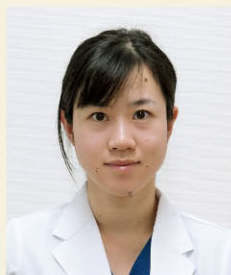


前川 展廣
まえかわ のぶひろ

外科

- 【出身大学】 福井大学(平成26年)
- 【専門領域】 一般外科、消化器外科
- 【所属学会】 日本外科学会、日本内視鏡外科学会、
日本消化器病学会、日本消化器外科学会、
日本消化器内視鏡学会、日本癌治療学会
- 【認定医・専門医等】 DMAT

ひとこと 皆様に寄り添い、安心できる医療を提供できるよう、心掛けています。気軽にお声かけ下さい。



澤井 文子
さわい あやこ

耳鼻咽喉科

- 【出身大学】 福井大学(平成28年)
- 【専門領域】 耳鼻咽喉科全般
- 【所属学会】 日本耳鼻咽喉科学会

ひとこと 真摯に向き合う医師を目指しています。舞鶴のみなさま、どうぞ宜しくお願い致します。



平成30年度 第40回母子保健奨励賞、 毎日新聞社賞を受賞して

国家公務員共済組合連合会
舞鶴共済病院 小児科 増田 淳司

この度、第40回母子保健奨励賞、毎日新聞社賞を受賞し、平成30年11月14日、東宮参内し皇太子殿下に接見しお言葉を賜り、翌15日、表彰式典に出席してまいりました。

当院はWHO・ユニセフが母乳育児推進を目的に認定した産科施設、赤ちゃんにやさしい病院（BFH:Baby Friendly Hospital）です。母乳育児は、哺乳動物であるヒトには自然な子育ての営みで、母のメンタルヘルスの安定、子の健康な発育・発達、母子の疾病予防に繋がり、豊かな母子関係を形成し子の虐待を予防します。保健指導、幼児保育などの育児環境整備・子育て支援も母の育児不安を軽減し豊かな母子関係に寄与します。一方、当地の医療崩壊は深刻で、産褥救急と新生児集中治療はそれぞれ別病院が担っており同一施設内でスムーズに移行することはできません。

今回の受賞理由は、舞鶴発の育児支援活動、当院で取り組んでいるBFH運動（地域の母乳育児講演会、看護・助産学生への教育、全国レベルでのBFH運動の運営・広報など）を通じて府内の母乳育児支援の教育と普及に努めたこと、京都府北部・福井県嶺南地方の周産期医療体制を顔の見える繋がりで支えるネットワークづくり（母体情報の共有システム、搬送ホットライン、公開新生児蘇生法講習会・合同カンファレンス開催など）と伺っています。これもひとえに、地域の周産期医療を支える皆さまとの取り組みが評価されたものと思っています。ありがとうございました。

今後も、受賞の名に恥じないように、地域の周産期・小児医療、成育環境整備に貢献できるよう努力する所存です。今後とも、御指導を、よろしくお願い申し上げます。



写真提供 公益財団法人母子衛生研究会

秋から冬にかけ、レクリエーションや食事の行事が沢山ありました。
行事写真をたくさん掲載致します！



9月 敬老会

今年は7名の方が、
京都府と舞鶴市から
表彰を受けられました。
皆様おめでとうございます。
これからも益々お元気で
お過ごし下さい。



102歳



100歳



100歳



白寿



米寿



YMCAの
学生さんがクイズや
歌を披露



職員による
フラダンス



※お写真は、御家族様の許可を頂いた方のみの掲載ですので、ご了承下さい。

診療時間・外来各科診察担当医

H30.12.3 現在

診 療 科		月	火	水	木	金	
総合内科		再 診	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	—	湯地 雄一郎
呼吸器内科・神経内科※2		(予 約)	【神経内科】 梶 誠児	—	【呼吸器内科】 岸本 道博	—	—
血液免疫内科		血液内科	—	—	—	—	—
		リウマチ膠原病内科※2 【初診(予約)・再診】	—	中村 拓路	—	—	梅原 久範 (3～4回/月)
消化器センター	消化器内科※3 外 科	1診【消化器内科】	渡邊 国嗣	担当医	—	渡邊 国嗣	休 診
		2診【消化器内科】	—	渡邊 国嗣	山本 富一	【肝臓】廣濱 昌尚	
		3診【共通】	【処 置】	【処 置】	【処 置】	【処 置】	
		午後【消化器内科】	【検 査】	【検 査】	【検 査】	【検 査】	
		4診【外科】	—	田海 統之	—	杉森 順二	【手 術】
		5診【外科】	竹内 一雄	竹内 一雄	【手 術】	竹内 一雄	
		午後【外科】	【手 術】	【検 査】	—	【検 査】	
循環器センター	循環器内科	1診【初診】	加藤 雅之	(第1・3・5週) 清水 (第2・4週) 亀井	松尾 清成	(第1・3・5週) 田川 (第2・4週) 亀井	臼井 公人
		2 診	田川 雅梓	松尾 清成	清水 智弘	(第1・3・5週) 亀井 (第2・4週) 田川	亀井 俊治
		3 診	石瀬 昌三	(第2・4週) 清水	加藤 雅之	臼井 公人	—
		4 診	【ペースメーカー外来】※3 児島 成之	【不整脈【初再診】】※1 児島 成之	—	—	【不整脈【初再診】】※1 児島 成之 午後(12:30～16:00)
	心臓血管外科※1	1診【心臓外科】	【手 術】	【手 術】	松下 努	【手 術】	松下 努
		2診【血管外科】			増田 慎介		増田 慎介
		(予 約)			—		(第1・3週) 【ステントグラフト外来】※3 坂井 修 (第2・4週)【静脈瘤外来】※3 林田 恭子
	小 児 科	1 診	野口 正	堀澤 徹	野口 正	野口 正	堀澤 徹
		2 診	堀澤 徹	野口 正	増田 淳司	堀澤 徹	増田 淳司
		午後(予約)※3	【予防接種】※6 堀澤 【慢性疾患外来】 担当医	(第2週以外)【心臓外来】浅田 (第2週)【神経外来】舞鶴 【慢性疾患外来】担当医	【乳児健診】※6 担当医 【慢性疾患外来】 担当医	【予防接種】※6 野口 【アレルギー外来】増田 【慢性疾患外来】担当医	【慢性疾患外来】担当医 〈冬期間〉 【シナジス・インフルエンザ予防接種】
整形外科※1	1診【初診】	野口 学	【手 術】	松田 正樹	内藤 充啓	松田 正樹	
	2診【再診(予約)】	松田 正樹		野口 学	野口 学		
	3診【再診(予約)】	内藤 充啓		内藤 充啓	内藤 充啓		
皮膚科※4	1診【再診】	休 診	休 診	木崎 二郎	休 診	益田 浩司 午後(12:30～15:00)	
泌尿器科	1 診	岩崎 比良志	布施 春樹	【手 術】	布施 春樹	岩崎 比良志	
	2 診	—	小林 達矢		—	小林 達矢	
	午 後	【手術】／【検査】	布施 春樹(予約のみ) 【検 査】		布施 春樹(予約のみ) 【検 査】	【手 術】	
産婦人科	1診【婦 人 科】	河原 和美	佐藤 加奈	河原 和美	清水 可奈子	佐藤 加奈	
	2診【産科／婦人科】	清水 可奈子	河原 和美	佐藤 加奈	河原 和美	清水 可奈子	
	午 後	—	(予約)【腫瘍外来】	【手 術】	—	【手 術】	
眼 科	1 診	糸井 素啓	丹羽 匡世	休 診	—	休 診	
	午 後	【手 術】	—		酒井 克之 受付13:30～15:30 診察14:00～16:30		
耳鼻咽喉科	1 診	富田 かおり	富田 かおり	(第1・3・5週) 富田 (第2・4週) 澤井	富田 かおり	—	
	2 診	澤井 文子	澤井 文子	—	澤井 文子	担当医	
	午 後	【検 査】	【手 術】	【小児外来】※5 (第1・3・5週) 富田 (第2・4週) 澤井	●【検 査】 ●(第1・3週・予約) 【補聴器外来】	【手 術】	
歯科口腔外科※3	1診【初診(予約)】	担当医	三木 真優	福岡 浩之	担当医	田中 昭生	
	2診(予約)	【手 術】	福岡 浩之	田中 昭生	【手 術】	福岡 浩之	
	3診(予約)		田中 昭生	三木 真優		三木 真優	
	午 後		【手術】／【外科処置】	【外科処置】		【外科処置】	【専門外来】

受付時間

平日8:30~11:30

但し、整形外科(木)、耳鼻咽喉科(火・金) 8:30~11:00
眼科(木).....13:30~15:30
皮膚科(金).....12:30~15:00

- ※1 整形外科・心臓血管外科・循環器内科の不整脈(火・金)の初診受付には他院からの「紹介状」が必要となります。
- ※2 呼吸器内科・神経内科・膠原病内科の初診受付に、他院からの「紹介状」がある方は、予約をお取り下さい。
- ※3 ベースメーカール外来・ステントグラフト外来・静脈瘤外来(完全予約制)
歯科口腔外科・消化器内科(紹介完全予約制)
小児科・午後(予約制)
- ※4 皮膚科は再診のみとなります。
- ※5 耳鼻咽喉科の小児外來(再診) 受付(水) 15:00～16:30
- ※6 小児科／乳児健診(要予約) 受付(水) 13:45～15:00
予防接種(要予約) 受付(月・木) 13:30～15:30

外来診察のご案内

- 診 察 日 月曜日～金曜日
●休 診 日 土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・創立記念日
●受付時間 8:30～11:30

急患の場合は
この限りではありません。

面会時間について

- 平日 14:00~20:00
●休診日 10:00~20:00

なお、病状などによってはご面会をお断り
する場合がありますのでご了承ください。

当院では、患者さんの安静と治療上のため、面会時間を定めています。

※やむを得ず予定を変更することがあります。
各外来でその旨お知らせいたしますので、
悪しからずご了承ください。

病院への案内図

